

おさんぽ スポット —OSAMPO SPOT—

郡津編

市内の風景や、ちょっと立ち寄ってみたい場所を紹介する「おさんぽスポット」を連載しています。

今月は郡津地区を紹介します。

問い合わせ 情報課 (TEL 892・0121)



こうづじんじや 郡津神社

郡津の南端にある郡津神社は、素盞鳴命、住吉四神、天照大神を祀っています。それぞれの神を祀っていた3つの神社が、明治6年(1873年)に1つにまとめたため、祭神が複数になっています。



軒丸瓦

発掘調査の結果、白鳳期(645年～710年)に、市内で一番古い大寺が境内に建っていたということが分かりました。鎌倉時代には焼失したようですが、境内の北側に、明治初めごろまでは長宝寺として残っていました。

昭和51年(1976年)に行われた発掘調査では、神殿の東側から奈良時代のものである、「忍冬唐草文」の軒丸瓦が発見されています。

まるやまこふん 丸山古墳

郡津地区は、奈良時代、郡司(地方の有力豪族)が治める中心地で、郡衙(役所)や米蔵などがあり、栄えた地域でした。

古墳時代には、丸山古墳をはじめ、地名に大塚や梅塚などが残ることから、巨大な古墳が複数作られたと考えられます。



東側



西側



測量調査の様子

唯一残っている丸山古墳も、西側は土が崩落していて、元の形が分からなくなっています。現在、同志社大学の研究室が調査を行っており、作られた当時の様子を探っています。

こうづあさいち 郡津朝市

〈郡津3-3-10、TEL 892・2916〉

朝市は、毎週月・金曜日午前8時30分～10時に、JA北河内郡津直売所で開かれています。

地元の生産者のみなさんが作る新鮮な農産物が並び、季節を感じることができます。



販売を開始する午前8時30分前には行列ができ、9時までにはほとんどが売れてしまいます。

採れたての野菜や果物は、とてもおいしいですよ。ぜひお越しください。

〈代表・中野徹太郎さん〉

